

工業用水道事業会計
令和7年度和歌山県工業用水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 工業用水道事業収益	3 特別利益		千円 899,886	千円 5,589	千円 905,475	
			1	5,589	5,590	
		1 その他特別利益	1	5,589	5,590	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 工業用水道事業費用	1 営業費用		千円 873,613	千円 △ 57,098	千円 816,515	
			813,932	△ 68,573	745,359	
		1 有田川事業費	260,238	△ 37,686	222,552	修繕費 △ 37,686
		3 管理センター費	151,576	△ 9,411	142,165	給料 △ 3,643 手当等 △ 3,303 法定福利費 △ 2,465
		5 一般管理費	115,564	△ 21,476	94,088	給料 △ 3,559 手当等 △ 2,278 退職給付費 △ 14,123 法定福利費 △ 1,516

	2 営業外費用		53,670	11,475	65,145	
		4 消費税及び 地方消費税	44,056	11,475	55,531	
資本的收入及び支出 収 入						
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
			千円	千円	千円	
1 資本的收入			1,033,906	△ 749,106	284,800	
	1 他会計長期 貸付金返還金		1,033,906	△ 771,906	262,000	
		1 他会計長期 貸付金返還金	1,033,906	△ 771,906	262,000	
	2 国庫補助金		-	22,800	22,800	
		1 国庫補助金	-	22,800	22,800	
支 出						
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
			千円	千円	千円	
1 資本的支出			3,899,727	△ 719,000	3,180,727	
	1 建設改良費		893,621	△ 719,000	174,621	
		3 紀の川事業所	878,057	△ 719,000	159,057	

令和7年度和歌山県工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	85,700
減価償却費	240,084
固定資産除却損	1,072
退職給付引当金の減少	△ 1
賞与引当金の増加	409
その他の引当金の増加	5,169
長期前受金戻入額	△ 33,769
受取利息及び受取配当金	△ 11,400
支払利息	9,593
貯蔵品の減少	4
未収金の減少	106,780
未払金の増加	5,056
その他の流動負債の減少	△ 142
長期前受金の減少	△ 2,073
小計	406,482
利息及び配当金の受取額	11,400
利息の支払額	△ 9,593
業務活動によるキャッシュ・フロー	408,289
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 157,847
有価証券の取得による支出	△ 2,800,000

他会計長期貸付金の償還による収入	262,000
国庫補助金等による収入	22,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 2,673,047</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	<u>△ 196,106</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 196,106</u>
資金減少額	△ 2,460,864
資金期首残高	<u>3,621,296</u>
資金期末残高	1,160,432

令和7年度和歌山県工業用水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

	千円	千円	千円	千円
資	産	の	部	
1 固定資産				
(1)有形固定資産	12,548,072			
減価償却累計額	△ 7,096,478			
有形固定資産合計			5,451,594	
(2)無形固定資産				
無形固定資産合計			4,311	
(3)投資その他の資産				
長期貸付金	1,238,000			
投資有価証券	2,800,000			
投資その他の資産合計			4,038,000	
固定資産合計				9,493,905
2 流動資産				
(1)現金預金			1,160,432	
(2)未収金			65,935	
(3)貯蔵品			940	
(4)その他流動資産			20	
流動資産合計				1,227,327
資産合計				10,721,232

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

909,150

(2) 引当金

185,802

固定負債合計

1,094,952

4 流動負債

(1) 未払金

36,000

(2) 引当金

15,671

(3) 企業債

17,544

(4) その他流動負債

741

流動負債合計

69,956

5 繰延収益

(1) 長期前受金

2,562,046

長期前受金収益化累計額

△ 1,683,351

繰延収益合計

878,695

負債合計

2,043,603

資本の部

6 資本金

(1) 資本金

イ 固有資本金

163,544

ロ 組入資本金

4,539,756

資本金合計

4,703,300

4,703,300

7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	147,540		
ロ 国 庫 補 助 金	54,445		
ハ その他 資 本 剰 余 金	157,842		
資 本 剰 余 金 合 計		359,827	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 利 益 積 立 金	197,300		
ロ 建 設 改 良 積 立 金	2,851,502		
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	85,700		
(建設改良積立金取崩分)	140,000		
二 過 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	340,000		
利 益 剰 余 金 合 計		3,614,502	
剰 余 金 合 計			3,974,329
資 本 合 計			8,677,629
負 債 資 本 合 計			10,721,232

注 記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

有価証券 満期保有目的有価証券は、償却原価法による定額法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建 物 8～50年

構 築 物 10～60年

機械及び装置 2～22年

工具器具及び備品 5～15年

車 両 5～6年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する額を計上している。

(2) 特別修繕引当金

数事業年度ごとに定期的に行われる特別の修繕に備えるため、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(4) 貸倒引当金

貸倒実績がないため、計上していない。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当なし。

III. 予定貸借対照表に関する注記

該当なし。

IV. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

和歌山県工業用水道事業会計は、有田川第1事業所、有田川第3事業所及び紀の川第2事業所の3つの事業所を運営しており、各事業所で運営方針等を決定していることから、有田川第1事業所、有田川第3事業所及び紀の川第2事業所の3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
有田川第1事業所	工業用水道給水
有田川第3事業所	工業用水道給水
紀の川第2事業所	工業用水道給水

2 報告セグメントごとの資産等

当年度（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

（単位：千円）

	有田川第1事業所	有田川第3事業所	紀の川第2事業所	合計
セグメント資産	1,341,858	4,676,103	4,703,271	10,721,232
セグメント負債	78,188	268,074	1,697,341	2,043,603
その他の項目				
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	495	14,181	140,123	154,799

V. 減損損失に関する注記

該当なし。

VI. リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

VII. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

VIII. その他の注記

該当なし。